

# 養護教諭（幼稚園）

# 養護教諭（小学校・中学校・高等学校共通）

## 解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問①～大問③については、マーク式解答用紙に、大問④、大問⑤については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に名前を記入し、受験番号を次の〔記入例〕に従って、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。※1

記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。※2

〔マーク式解答用紙記入例〕※1

解答用紙		名前						
受験番号		教育 花子						
	A	9	8	7	6	5	0	
	B	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	C	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	D	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	E	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	F	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

〔記述式解答用紙受験番号記入例〕※2

受験番号	9 8 7 6 5 0
------	-------------

- 4 大問①～大問③については、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の右にある数字のうち一つを次の〔解答例〕のように黒くぬりつぶしてください。機械が判断できず回答が無効となる場合がありますので、マークはHB、Bの鉛筆で濃く確実にぬりつぶしてください。また、受験番号等の記入ミス等、不正確な記入をした場合は解答用紙が無効になることもありますので、正確に記入してください。間違えてぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。なお、問題で指示している解答番号の数と、解答用紙に印字されている解答番号の数は同じとは限りません。指示された解答番号以外の箇所を記入しても採点されませんのでご注意ください。

〔解答例〕 ① 日本の首都はどこか。1～5から一つ選べ。解答番号は ②

1 京都 2 奈良 3 東京 4 名古屋 5 大阪

この場合、正答は「3 東京」なので、解答用紙の解答番号②の右横に並んでいる③を黒くぬりつぶせばよいのです。

②	①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---	---

- 5 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 健康診断、学校環境衛生及び学校において予防すべき感染症について、次の(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) 健康診断について、次の①～④の問いに答えよ。

① 次は、学校保健安全法（昭和33年4月10日法律第56号、平成27年6月24日法律第46号最終改正）の条文である。空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。  
解答番号は

第十三条 学校においては、に、児童生徒等（通信による教育を受ける学生を除く。）の健康診断を行わなければならない。

2 学校においては、必要があるときは、、児童生徒等の健康診断を行うものとする。

第十四条 学校においては、前条の健康診断の結果に基づき、の予防処置を行い、又は治療を指示し、並びにを軽減する等適切なをとらなければならない。

	A	B	C	D	E
1	毎学年定期	随時	病気	学習及び運動	措置
2	六月三十日まで	臨時に	発病	運動及び学業	対策
3	毎学年定期	臨時に	疾病	運動及び作業	措置
4	六月三十日まで	臨時に	疾病	運動及び学業	措置
5	六月三十日まで	随時	病気	学習及び運動	対策

- ② 次は、学校保健安全法施行規則（昭和33年6月13日文部省令第18号、平成28年3月22日文部科学省令第4号最終改正）第七条の条文である。空欄A～Dに当てはまる正しい語句の組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第七条

- 2 前条第一項第一号の身長は、 を脱ぎ、両かかとを密接し、背、臀部及びかかとを身長計の尺柱に接して直立し、両上肢を体側に垂れ、頭部を正位に保たせて測定する。
- 4 前条第一項第三号の四肢の状態は、四肢の  及び  並びに運動器の  の状態に注意する。

	A	B	C	D
1	たび、靴下等	形状	発育	動き
2	靴下等	形態	発育	機能
3	たび、靴下等	発育	形態	機能
4	靴下等	形態	発育	動き
5	たび、靴下等	発育	形態	動き

③ 次は、平成27年9月11日に文部科学省より新たに出された「児童、生徒、学生、幼児及び職員の健康診断の方法及び技術的基準の補足的事項について」から抜粋したものである。次のア～ウの問いに答えよ。

ア 身長測定について、空欄A～Dに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ・被検査者の頭部を正位に保たせるには、被検査者の頭を正面に向かせて  が水平になるようにすること。すなわち、 と  とを結ぶ線が水平になるよう位置させること。この場合、後頭部は身長計に接触しなくても差し支えないこと。
- ・身長計の目盛りを読む場合には、 を上下させて被検査者の頭頂部に軽く数回接触し、2回ないし3回同じ数値が得られたときにそれを身長として読みとること。
- ・被検査者の身長が検査者よりも高いときは、検査者は踏み台などを用いて  が自分の眼と同じ高さになる位置において目盛りを読みとること。

	A	B	C	D
1	眼耳線	耳珠上端	眼窩下端	横規
2	頭頂部	眼窩下端	耳珠上縁	カーソル
3	眼耳線	耳珠上縁	眼窩下縁	横規
4	眼耳線	眼窩下端	耳珠上端	カーソル
5	頭頂部	耳珠上縁	眼窩下縁	横規

イ 脊柱及び胸郭の疾病及び異常の有無並びに四肢の状態の検査について、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

四肢の状態については、 の記載内容、学校における  の情報等を参考に、 の  の状態等に注意して、 を行うのに支障がある疾病及び異常の有無等を確認すること。

	A	B	C	D	E
1	問診票	日常の健康観察	入室時	姿勢・歩行	学業
2	保健調査票	体育時の観察	運動時	四肢の動き	運動
3	問診票	日常の健康観察	検診時	姿勢・歩行	運動
4	問診票	体育時の観察	運動時	四肢の動き	学業
5	保健調査票	日常の健康観察	入室時	姿勢・歩行	学業

ウ 視力の検査について、空欄A～Eに当てはまる数字や語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ・視力表の照度の標準は、おおむね  ルクスから  ルクスとすること。
- ・検査は、右眼及び左眼それぞれの  視力について、次の要領で実施すること。

検査は右眼から始めること。まず、両眼を開かせたまま遮眼器等で左眼を遮閉し、右眼で、目を細めることなく視標を見させ、同一視力の視標において上下左右の  方向のうち  方向が正答できれば、その視力はあるものとする。

	A	B	C	D	E
1	300	600	裸眼	4	3
2	600	1,000	裸眼	3	2
3	500	1,000	矯正	3	2
4	500	1,000	裸眼	4	3
5	300	600	矯正	4	3

④ 次のA～Eは、平成28年度の定期健康診断において、小学校及び中学校の全児童生徒を対象に  
必須として実施している検査項目である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正  
しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 座高
- B 心電図検査
- C エックス線撮影
- D 尿糖
- E 寄生虫卵

	A	B	C	D	E
1	×	×	×	○	×
2	×	○	×	×	×
3	○	○	×	×	×
4	×	○	○	○	×
5	○	×	○	×	○

(2) 学校環境衛生基準（平成21年4月1日施行）のうち、教室等の環境に係る換気及び保温等について、次の①、②の問いに答えよ。

① 空欄A～Gに数字あるいは語句を入れて表を完成させる場合、適切な数字あるいは語句をそれぞれ1～5から一つ選べ。

空欄Aの解答番号は 、空欄Bの解答番号は 、空欄Cの解答番号は 、空欄Dの解答番号は 、空欄Eの解答番号は 、空欄Fの解答番号は 、空欄Gの解答番号は

検査項目	基準
(1) 換気	換気の基準として、二酸化炭素は、 <input type="text" value="A"/> ppm 以下であることが望ましい。
(2) 温度	<input type="text" value="B"/> であることが望ましい。
(3) 相対湿度	<input type="text" value="C"/> であることが望ましい。
(4) 浮遊粉じん	0.10 mg / m <sup>3</sup> 以下であること。
(5) 気流	0.5 m / 秒以下であることが望ましい。
(6) 一酸化炭素	<input type="text" value="D"/> ppm 以下であること。
(7) 二酸化窒素	0.06ppm 以下であることが望ましい。
(8) 揮発性有機化合物	
ア. ホルムアルデヒド	<input type="text" value="E"/> μg / m <sup>3</sup> 以下であること。
イ. トルエン	260 μg / m <sup>3</sup> 以下であること。
ウ. キシレン	870 μg / m <sup>3</sup> 以下であること。
エ. <input type="text" value="F"/>	240 μg / m <sup>3</sup> 以下であること。
オ. エチルベンゼン	3800 μg / m <sup>3</sup> 以下であること。
カ. スチレン	220 μg / m <sup>3</sup> 以下であること。
(9) ダニ又はダニアレルゲン	<input type="text" value="G"/> 匹 / m <sup>3</sup> 以下又はこれと同等のアレルゲン量以下であること。

	1	2	3	4	5
A	100	500	1000	1500	2000
B	10℃以上、 25℃以下	15℃以上、 25℃以下	10℃以上、 30℃以下	15℃以上、 30℃以下	15℃以上、 35℃以下
C	20%以上、 70%以下	25%以上、 75%以下	30%以上、 80%以下	35%以上、 85%以下	40%以上、 90%以下
D	1	10	20	50	100
E	10	20	50	100	1000
F	ベンゼン	クロロホルム	トリクロロエチレン	パラジクロロベンゼン	トリクロロ酢酸
G	10	50	100	200	1000

② 検査方法等について述べた各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 二酸化炭素の検査は、ザルツマン法により測定する。
- B 温度と相対湿度の検査は、アスマン通風乾湿計を用いて測定する。
- C 一酸化炭素の測定は、毎学年3回定期に行う。
- D ホルムアルデヒドの測定は、毎学年1回定期に行う。
- E ダニ又はダニアレルゲンの検査は、温度及び湿度が低い時期に毎学年1回定期に行う。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	×	○
2	○	○	○	×	×
3	×	×	×	○	○
4	○	×	×	○	×
5	×	○	×	○	×

(3) 学校において予防すべき感染症について、次の①、②について答えよ。

① 次は、症状等について説明をしている文である。症状等とその感染症名についての正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 唾液腺が急に腫れてくることを特徴とする疾患である。合併症としては、無菌性の髄膜炎が多い。また、難聴の原因としても注意すべき疾患である。春から夏にかけて発生が多い。
- B 発熱と同時にピンク色の発しんに気付く疾患で、発しんは3～5日で消える。リンパ節の腫れは、頸部、耳の後ろの部分にみられ、圧痛を伴う。
- C 発熱とどの痛み、扁桃の腫脹や化膿、リンパ節炎が主な症状である。合併症としてリウマチ熱、腎炎を起こすことがある。
- D 紅斑、丘しん、水疱、膿疱、かさぶたの順に進行する発しんが出現し、同時に各病期の発しんが混在する感染性の強い感染症である。
- E 発熱、結膜炎、咽頭炎を主症状とする疾患である。プールを介して流行することが多い。夏期に多く、幼児から学童に好発する。

	A	B	C	D	E
1	百日咳	麻しん	マイコプラズマ肺炎	伝染性紅斑	ヘルパンギーナ
2	流行性耳下腺炎	風しん	溶連菌感染症	水痘	咽頭結膜熱
3	百日咳	風しん	咽頭結膜熱	ヘルパンギーナ	溶連菌感染症
4	マイコプラズマ肺炎	麻しん	溶連菌感染症	水痘	咽頭結膜熱
5	流行性耳下腺炎	水痘	咽頭結膜熱	風しん	溶連菌感染症

② 次の各文のうち正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。  
 1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 校長は、感染症の予防上必要があるときは、臨時に、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。
- B 新興感染症が世界で発生している状況を踏まえ、平成27年に「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令」が施行され、新たに「中東呼吸器症候群」が学校において予防すべき感染症の第一種となった。
- C 麻しんの定期予防接種は、平成20年度から、第1期の1歳児、第2期の小学校就学前の1年間、第3期の中学校1年生相当の年齢、第4期の高校3年生相当の年齢の計4回の接種機会が与えられている。
- D 学校医は、感染症にかかっており、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。
- E 流行性耳下腺炎の潜伏期間は、主に2～3日である。

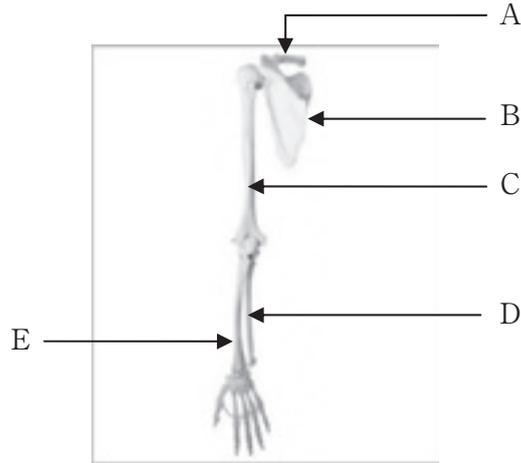
	A	B	C	D	E
1	×	○	×	×	×
2	○	×	×	○	×
3	×	×	○	×	○
4	○	×	○	○	×
5	○	○	×	×	○

2 人体の構造及び小児の発育・発達について、次の(1)～(4)の問いに答えよ。

(1) 運動器について、次の①～④の問いに答えよ。

① 次の図は、背面から見た左上肢骨である。A～Eの上肢骨の名称として、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は



	A	B	C	D	E
1	肩甲骨	鎖骨	橈骨	尺骨	上腕骨
2	鎖骨	肩甲骨	橈骨	尺骨	上腕骨
3	鎖骨	肩甲骨	上腕骨	橈骨	尺骨
4	肩甲骨	鎖骨	上腕骨	橈骨	尺骨
5	鎖骨	肩甲骨	上腕骨	尺骨	橈骨

② 骨について述べた次の各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 骨には血液を作る機能がある。
- B 骨には重要な臓器を守る機能がある。
- C 人体の骨格は200個余りの骨が連なって形成されている。
- D 指先の指骨を末節骨、中手骨に接する指骨を基節骨という。
- E 中節骨と基節骨間の関節をDIP関節という。

	A	B	C	D	E
1	×	×	○	○	×
2	○	○	×	×	○
3	×	○	○	○	○
4	○	○	○	○	×
5	×	×	○	○	×

③ 次のA～Cの関節の種類を、下のア～オから選ぶ場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 肩関節
- B 指関節
- C 第1指手根中手関節

ア 蝶番関節	イ 車軸関節	ウ 楕円関節	エ 鞍関節	オ 球関節
--------	--------	--------	-------	-------

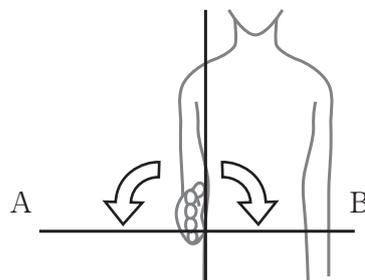
	A	B	C
1	オ	ア	エ
2	エ	ア	オ
3	ウ	イ	エ
4	オ	イ	ア
5	イ	ア	エ

④ 次は、脊柱について述べた文である。空欄A～Cに、適切な語句や数字を入れて文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

脊柱は、・胸椎・腰椎・仙骨・尾骨からなる。腰椎は個の椎骨がつながっており、成長期の腰椎分離症は第腰椎にもっとも発症する。

	A	B	C
1	頸椎	5	3
2	頸椎	7	5
3	頸椎	5	5
4	寛骨	5	3
5	寛骨	7	5

(2) 次の図は、正面から見て右手第1指が最上部、第5指が最下部の状態である。肘関節の運動で上腕を動かさず、右手掌を上に向ける運動をA、右手掌を下に向ける運動をBとする場合、それぞれの運動の種類について正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は



	A	B
1	回外	回内
2	回内	回外
3	外転	内転
4	内転	外転
5	回外	内転

(3) 次は、内分泌腺から分泌されるホルモンのはたらきについて述べた文である。ホルモンのはたらきとその名称の正しい組合せを、1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 二次性徴の発現と陰唇、子宮、膣、乳腺の発達を促す。
- B 二次性徴の発現と陰茎、陰囊、前立腺、精嚢を发育させる。
- C 子宮内膜の変化と乳腺小葉の発達を促す。
- D グリコーゲンを分解し、血糖値を上昇させる。
- E グリコーゲンを合成し、血糖値を低下させる。

	A	B	C	D	E
1	プロゲステロン	プロラクチン	エストロゲン	インスリン	グルカゴン
2	エストロゲン	テストステロン	プロゲステロン	グルカゴン	インスリン
3	プロラクチン	エストロゲン	プロゲステロン	グルカゴン	インスリン
4	プロゲステロン	テストステロン	エストロゲン	グルカゴン	インスリン
5	エストロゲン	アルドステロン	プロラクチン	インスリン	グルカゴン

(4) 次は、小児の発育・発達に関して述べた文である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 新生児から生後1年で、個人差はあるが身長は1.5倍に、体重は2倍に増加する。
- B 乳歯の萌出は生後6～8ヶ月ごろにはじまり、永久歯への生えかわりは6歳ころから始まる。
- C スキャモンの発育曲線によると、リンパ組織は、10歳ごろには成人の2倍となり、徐々に減少して20歳ごろには成人の値になる。
- D 思春期成長促進現象は、一般的に女子は男子より早く始まり、早く終わる。
- E エリクソンによるライフサイクル論の第4段階（学童期）で獲得する発達課題は、「自律性」である。

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	○	×
2	○	×	×	×	○
3	○	×	○	×	○
4	×	○	×	×	○
5	×	×	×	○	×

3 心身の健康課題及び健康相談について、次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) 次の各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 日本の結核罹患率は、欧米諸国と比較すると依然として高いが、平成22年から平成26年にかけて、年々減少している。
- B 日本の新規H I V感染者及びA I D S患者報告数は、平成22年から平成26年にかけて年々減少している。
- C (公益財団法人)日本学校保健会冊子「平成25年度学校生活における健康管理に関する調査報告書」によると、平成25年度の全国の小・中・高・中等教育学校全体における「食物アレルギー」の罹患率は4.5%と、平成16年度調査時の約1.7倍であった。
- D 警察庁によると、平成23年から平成27年の5年間では、20歳未満の人口10万人当たり的大麻事犯検挙人員は、年々減少している。
- E 政府が行っている「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」によると、平成22年度から平成26年度の5年間の不登校児童生徒数は、全国の小・中・高校の全てにおいて年々増加している。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	×	×
2	×	○	○	○	×
3	○	×	○	×	○
4	○	○	×	×	○
5	×	×	×	○	×

(2) 次は、文部科学省冊子「平成27年度学校保健統計（学校保健統計調査報告書）」における疾病・異常の被患率等の表を一部抜粋したものである。空欄A～Eに疾病・異常を入れて表を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

表 疾病・異常の被患率等

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
60%以上～70%未満				B
50～60		A	B	A
40～50			A	
30～40	A	B		
20～30	B			
4～6			D	D
2～4	C	C	C	
1～2		D	E	C
0.5～1		E		E
0.1～0.5	D E			

	A	B	C	D	E
1	裸眼視力 1.0 未満の者	むし歯（う歯）	歯肉の状態	脊柱・胸郭	ぜん息
2	歯肉の状態	むし歯（う歯）	脊柱・胸郭	裸眼視力 1.0 未満の者	ぜん息
3	むし歯（う歯）	ぜん息	歯肉の状態	脊柱・胸郭	裸眼視力 1.0 未満の者
4	歯肉の状態	裸眼視力 1.0 未満の者	むし歯（う歯）	ぜん息	脊柱・胸郭
5	むし歯（う歯）	裸眼視力 1.0 未満の者	ぜん息	歯肉の状態	脊柱・胸郭

(3) 次は、心疾患及び腎疾患について述べた文である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A QT延長症候群は、突然死を起こす可能性がある疾患である。
- B 心疾患・腎疾患の児童生徒を対象とした学校生活管理指導表において、指導区分「D」は「登校はできるが運動は不可」の指導内容となる。
- C ドリンカーの曲線によると、呼吸が停止してから5分後に蘇生を開始した場合の蘇生率は50%である。
- D 1型糖尿病は、インスリンは分泌されているが、過食・運動不足などにより、高血糖状態が続いている状態である。
- E ネフローゼ症候群は、大量の蛋白尿のために血中の蛋白が減り、むくみが出現する病気である。

	A	B	C	D	E
1	○	×	×	×	○
2	×	○	○	○	×
3	○	○	×	○	×
4	○	×	○	×	×
5	×	×	×	×	○

(4) 次は、児童虐待に関して述べた文である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 虐待を受けたと思われる児童生徒を発見した場合、確証がない時は、速やかに通告することを控え、まずは確証が持てるまでしっかりと児童生徒の様子を見ておき、確証を得た段階ですぐに通告する。
- B 教育機関では組織として対応すべきであり、虐待を受けたと思われる児童生徒を発見した場合、一人で抱え込まず、直ちに校長に報告する。
- C 要保護児童対策地域協議会とは、市区町村において虐待を受けている子どもなど家庭基盤に課題があり、子どもを保護する可能性や濃密な支援が必要な子どもに対して、市区町村の事務局がコーディネーターとなって、児童相談所、学校、保育園、警察、その他機関を招集し、連携して支援に当たる協議会のことである。
- D 身体的虐待の外傷部位の特徴は、額・鼻・顎・肘・膝など皮膚の直下に骨があって脂肪組織が少ない、骨張っているところに生じやすい。

	A	B	C	D
1	○	×	×	×
2	×	○	○	○
3	○	×	○	○
4	×	○	○	×
5	○	○	×	○

(5) 次は、色覚異常に関して述べた文である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 色覚に特性のある児童生徒等への学習面の配慮として、黒板には白色チョーク、黄色チョーク及び赤色チョークを使用し、青色チョークは使用しない。
- B 平成28年4月に「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令」が施行され、児童生徒等が自身の色覚の特性を知らないまま不利益を受けることのないよう、色覚の検査が定期健康診断の必須検査項目となった。
- C 日本人では女子の約5%、男子の約0.2%に先天色覚異常が見られる。
- D 保健だよりで円グラフを掲載する際、色分けした区域には境界線をはっきりと示し、凡例を文字や記号で併記することで色覚に特性のある児童生徒等に配慮した。
- E 検査表は変色を避けるため、使用後は暗所に置くなどして保管に留意するとともに、少なくとも10年程度で更新することが望ましい。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	○	×
2	○	×	○	×	×
3	×	×	×	○	×
4	○	○	×	○	×
5	×	×	×	○	○

(6) 次の各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 統合失調症とは、青年期に好発する代表的な精神疾患であり、幻覚や妄想が主な症状のため、ほとんどのケースで治療を受けながら復学することは難しい。
- B 起立性調節障害とは、立ちくらみ、めまい、悪心、動悸、息切れ、腹痛、頭痛などの脳貧血症状や自律神経症状を示す。症状は、正午から夕方にかけて強くでることが多い。
- C 過敏性腸症候群とは、腸管機能の亢進した病態に基づき、腹痛、腹部膨満感、下痢、便秘、下痢と便秘を繰り返すなどの症状が持続し、種々の腹部の不定愁訴を訴えるが、器質的病変が証明されないものである。
- D 摂食障害のうち、神経性無食欲症とは、体重減少（標準体重の65%以下を基準とする）、体重が増えることや肥満への恐怖、体型への過剰なこだわりや自分が痩せていることの否認、無月経（女子）などである。
- E 強迫性障害とは、「強迫観念」あるいは「強迫行為」という症状によって生活に支障が生じる疾患である。「強迫行為」には、長時間にわたり手を洗う、戸締りを必要以上に繰り返し確認する行為などがある。ここでみられる強いこだわりは、単なる神経質、性格や習慣の問題ではない。

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	×	○
2	×	×	○	○	×
3	×	○	○	×	○
4	×	×	○	×	○
5	○	×	×	○	×

(7) 次の文は、文部科学省冊子「教職員のための子どもの健康相談及び保健指導の手引」(平成23年8月)の中の養護教諭が行う健康相談に関する記述の一部である。空欄A～Dに適切な語句を入れてこの文を完成させる場合、正しい語句の組合せはどれか。1～5から一つ選べ。  
 解答番号は

養護教諭は、職務の特質から児童生徒の心身の健康問題を発見しやすい立場にあることから、などの早期発見、早期対応に果たす役割や、健康相談や保健指導の必要性の判断、受診の必要性の判断、医療機関などの地域の関係機関等との連携におけるの役割などが求められている。ここでいう、養護教諭の職務の特質として挙げられる主な事項は、以下のとおりである。

- ・全校の子どもを対象としており、児童生徒の成長・発達を見ることができる。
- ・子どもは、心の問題を言葉に表すことが難しく、として現れやすいので、問題を早期に発見しやすい。

	A	B	C	D
1	いじめや児童虐待	専門家	入学時から経年的に	精神疾患
2	発達障害	ファシリテーター	入学時から経年的に	精神疾患
3	発達障害	専門家	他の子どもと比較することによって	身体症状
4	いじめや児童虐待	コーディネーター	他の子どもと比較することによって	身体症状
5	いじめや児童虐待	コーディネーター	入学時から経年的に	身体症状

4 事件・事故・災害発生時の心のケアについて、次の（１）、（２）の問いに答えよ。

（１）文部科学省冊子「子どもの心のケアのために－災害や事件・事故発生時を中心に－」（平成22年7月）において、自然災害発生時の心のケアに関する教職員の役割が示されている。

大震災等の自然災害発生にともない臨時休校していた学校を再開した後の中・長期的（1週間から6ヶ月の期間）な心のケアにかかる養護教諭の役割（実施事項）を、解答用紙の例示を参考に箇条書きで5つ記せ。

（２）PTSDとはどのような状態になることか、簡潔に説明せよ。

5 美術の時間に生徒が誤って彫刻刀で手背部を深く削り、大量に出血していると美術科教諭から養護教諭に連絡があった。すぐに美術教室にかけつけると、受傷部から大量の出血がみられるとともに、生徒の顔面は真っ青であった。このような状況において、病院へ搬送するまでに養護教諭として行う問診・視診・触診及び救急処置について、それぞれ箇条書きで記せ。

